

項目	観点	教科書名						
		新しい道徳(2・東書)	とびだそう未来へ(17・教出)	中学道徳 きみがいちばんひかるとき(38・光村)	中学道徳 あすを生きる(116・日文)	明日への扉(224・学研)	中学生の道徳(232・廣あかつき)	道徳中学校(233・日本教科書)
1 学習指導要領の教科の目標を達成するために取り扱う内容の選択について	○道徳的な判断力, 心情, 実践意欲と態度を育てるために, どのような配慮がされているか。	短時間で読める, 人間としての生き方について深く考える教材, 様々な立場から考える教材を通して, 道徳的実践意欲と態度が育てられるよう工夫されている。設問の数を各教材2問に精選するとともに, 各学年巻末に心情円を用意することで, 道徳的諸価値について考え, 議論できるよう配慮されている。	共感的に読める教材, 切実感をもって考えられる教材, 周りの人に関わりながら様々な角度から考える教材を通して, 道徳的実践意欲と態度を育てられるように工夫されている。短い教材や見てわかる教材を積極的に掲載し, 「取り組みやすさ」が重視されている。「導入」や教材末の「学びの道しるべ」における問いを通して, 段階的に道徳的諸価値の理解を深められるよう配慮されている。	等身大の生徒の葛藤, 先人や現在活躍する人物の生き方を扱った生徒の心を捉える教材, 他者との対話の意欲を高める教材など多様な教材を通して, 道徳的実践意欲と態度が育てられるよう工夫されている。発問は, 意図を明確にし2問で構成されている。教材末のてびきには「つなげよう」が設けられ, 学びが日常生活につながるよう配慮されている。	人間としての誇りある生き方に迫る教材, 自分を重ねて考えたり多様な考えを引き出したりする教材, 自分を見つめ自信をもてるようにするための教材などを通して, 道徳的実践意欲と態度を育てられるように工夫されている。「いま」「これから」の社会の課題に対応し, よりよい社会を創造するための深い学びができるように教材が精選され, 一人一人が自分自身と向き合うことができるように配慮されている。	主体性や自己有用感を高めることができるような実話などの教材, 多面的な視点から考える教材を通して, 道徳的実践意欲と態度を育てられるように工夫されている。現代の課題に向き合いながら, 自己の生き方について考えを深め, プラス思考と未来志向を備えた生徒を育てられるように配慮されている。	自ら課題を見付け, 多様に考えることができる教材, 人間のよさを感じることができ実話などの教材, よりよく生きる喜びや勇気, 感動する教材などを通して, 道徳的諸価値を理解できるように工夫されている。教材末に学習する項目に関連がある名言が示され, 理解が深まるようにしてあることで, 道徳的実践意欲と態度を育てられるように配慮されている。	身近な事例から考えることができる教材, 先人の気高い生き方から自己の生き方を見つめ直す教材, 家族や友達, 社会といった複数の視点から考える教材などを通して, 道徳的諸価値を理解できるように工夫されている。多様な個性をもつ個人が, 社会において自立して生きていくための基礎を培いながら, 道徳的実践意欲と態度を育てられるように配慮されている。
2 内容の程度及び取扱いについて	○内容項目の4つの視点「A自分自身に関わること」, 「B人との関わり」, 「C集団や社会との役割」, 「D生命や自然, 崇高なものとの関わり」を通して, 道徳性を養うために, どのような工夫が見られるか。	問題解決的な思考の過程で道徳的価値の理解を深める教材や, 役割演技を通して登場人物の心情理解を深める教材を通して, 「考え, 議論する道徳」の実現を目指した授業づくりへの工夫が見られる。 イラストや写真中心の教材で生徒の関心を高めたり, 付属の教具を活用してコミュニケーション活動を促したりするなど, 生徒が問題意識をもち主体的に解決できるよう工夫がされている。	異なる立場を取り上げた教材や, 登場人物が判断を迫られる場面が中心となる教材など「問題解決的な学習」に適した教材を通して, 物事を多面的・多角的に考え, 議論していくことができるよう工夫が見られる。 「導入」「展開」「終末」の学習の流れとポイントが提示されており, 生徒一人一人が問題意識をもち, 学び合いを通じて自己を見つめることができるよう工夫がされている。	読み物教材だけでなく, 視覚的に生徒の興味・関心を喚起する絵本や漫画形式の教材, データや複数の資料からなる教材など, 多様な教材を位置付けることで, 生徒が主体的に考えるための工夫が見られる。 それぞれの教材末にはてびき「見方を変えて」を設けており, 視点を変えた問いで, 生徒が多面的・多角的な見方や考え方ができるよう工夫がされている。	問題解決的な学習のステップを示した教材や, 体験的な学習ができる教材が用意され, 多様な指導を進める工夫が見られる。 生徒に活動の見通しをもたせたり, ノートに自分や友達の考えを記入できたりするなど, 生徒一人一人が主体的に学習し, 道徳性を養うための工夫がされている。	教材の間に内容と教材を組み合わせたページや体験的な活動を取り入れたページを特設し, 多様な視点から指導を進めることで道徳性を養うための工夫が見られる。 内容項目が異なる複数の教材に関連させ, 多面的・多角的に考えたり, 生徒一人一人が主体的に学習したりすることで, 学びを深められるよう工夫されている。	多面的・多角的に考えながら道徳的価値に関する問題を追求できる教材や, 役割演技や追体験などの表現活動を取り入れた教材など, 多様な指導を進める工夫が見られる。 道徳ノートで学習を振り返ったり, 「考えを広げる・深める」で活動のきっかけが示されていたりするなど, 主体的に考えるための工夫がされている。	日常の身近な場面を取り扱った教材や, 生命の尊重といじめの防止など関連させて内容を取り扱っている。 葛藤場面のある教材と他の領域にも関連がある教材や, 先人の様々な生き方に触れる教材など, 多様な指導を進める工夫が見られる。 図や写真, 挿絵のみの教材や自分と他者の考え方や感じ方を比較する教材など, 主体的に考えるための工夫がされている。
3 配列・分量	○発達段階に応じた教材の配列や分量については, どのような特色があるか。	重点項目は複数時間かけて繰り返し学習できるよう構成されている。学年が上がるにつれて, 考える範囲が段階的に広がっていくよう配慮されている。「生命の尊さ」や「いじめ問題」などの項目ではユニットを組むことで, 集中して学習に取り組めるよう配慮されている。ユニットは3つの教材を通して1つのテーマを学習する構成になっており, 多面的・多角的に考えるための工夫が見られる。	「生命の尊さ」, 「いじめ問題」など, 重点項目については複数の教材を掲載している。発達段階や生活の実態, 学校行事などを考慮し, 4つの視点が偏りなく配列されている。学年の発達段階に即して, 学年が上がるにつれて「人との関わり」や「集団や社会との関わり」の教材の比重を大きくする構成になっている。	年間を3つに区切り, 発達段階を踏まえたテーマを設け, 教材が系統的に配列されている。同じ内容項目を扱う教材は, 生徒の生活実態や発達段階に合わせて, 内容や分量, 世界の広がりなど, 学年ごとに軽重をつけた配当となっている。「生命の尊さ」などの重点項目は複数教材で扱い, 確かな学習経験となるよう配慮されている。	生徒の発達段階や学校行事などを踏まえ各教材を配列している。ESD, SDGsの理念やいじめの防止など現代的課題に重点を置き, 環境教育や防災・安全, 伝統文化, 国際理解教育, スポーツなど幅広いテーマを取り扱っている。発達段階に応じて, 各学年ごとにユニット「よりよい社会と私たち」が設定され, 身近な社会や将来との関わりを主体的に学習できるよう教材が配列されている。	様々な現代的課題を扱った教材や複数の内容項目に関連付けて生命の尊さを学ぶことのできる教材などが系統的に配置されている。「生命の尊さ」, 「いじめ問題」に重点を置き, 発達段階に応じて各学年ごとに複数の教材を配したところに特色がある。「SDGs」, 「キャリア教育」について, 全学年でユニット学習として, 広い視野で考えられるように配列されている。	「自主, 自立, 自由と責任」, 「生命の尊さ」, 「思いやり, 感謝」, 「よりよく生きる喜び」を重点化し, 各学年で複数の教材を配したところに特色がある。各教科の学習内容や他の教育活動などとの時期的・内容的関連を考慮して配列している。現代的な課題に関する教材と人権・いじめ防止・情報モラルに関する教材や, 発達を踏まえた道徳ノートの項目など, 発達段階に応じて道徳性を養う工夫が見られる。	発達段階を考慮しつつ, 学年間の繋がりを重視した教材を採用している。「価値観の多様性を受け入れる寛容な心を育むこと」, 「主として集団生活や社会との関わりに関すること」を重点化し, 「友情・信頼」は複数の教材を配したところに特色がある。本書全体で, 「正義」「寛容」「人権」「人間愛」など, 様々な教材の主題で「いじめを許さない心」の育成を目指し, 発達段階に応じて道徳性を養う工夫が見られる。
4 表記・体裁	○体裁や使用上の便宜等については, どのような工夫が見られるか。	AB判でありながら持ちやすくするために軽量化が図られている。UDフォント, カラーユニバーサルデザインの使用, 読みやすい文節改行など, 表現方法に工夫が見られる。1時間ごとに感想を書き込める欄が設けられ, 巻末に学期ごとの振り返りシートが付属している。教科書の裏表紙には, 二次元コード一覧を掲載し, 教材に関連したデジタルコンテンツを見ることができるようになっている。	B5判で携帯しやすく, 手になじむ大きさとなっている。1ページあたりの分量をおさえ, 見やすい紙面となっている。UDフォント, カラーユニバーサルデザインの使用など, 表現方法に工夫が見られる。1時間ごとに感想を記録できるシートが付属している。環境に優しい再生紙と植物インキを使用している。目次に二次元コードを掲載し, 学習に役立つ情報をウェブサイトで見られるようになっている。	B5判で携帯しやすく, 手になじむ大きさとなっている。UDフォント, カラーユニバーサルデザインの使用など, 表現方法に工夫が見られる。環境に配慮した紙を使用し, 植物油インキで印刷されている。1時間ごとに学んだことを記録できるシートが付属している。教材タイトル下に二次元コードが提示され, 教材と連動したデジタルコンテンツを視聴することができるようになっている。	B5判で携帯しやすく, 手になじむ大きさとなっている。環境に配慮した再生紙と植物油インキが使用されている。カラーバリアフリーを含めたユニバーサルデザインなど表現方法に工夫が見られる。道徳ノートが付属している。目次に, 二次元コードを掲載し, 教材に関連したデジタルコンテンツを見ることができるようになっている。	AB判で, 資料が大きく効果的に用いられている。紙面は開きやすく, 環境に配慮した紙や植物性インキを使用し, 環境負荷の小さいCTP方式で印刷するなど配慮がされている。ユニバーサルデザインの考え方にに基づき, フォントやカラーなど, 表現方法に工夫が見られる。巻末に学期ごとの振り返りカードがついており, 自己の生活を省みることができる。デジタルコンテンツが設定されている。	AB判で, 見やすさ読みやすさを重視している。カラーユニバーサルデザインなど表現方法に工夫が見られる。各教材の文字量や書き込みのスペースは生徒が負担感を抱かないように工夫されている。学年段階を考慮し, 第1学年は文字サイズを大きくしている。堅牢に製本されている。再生紙と植物油インキを使用し, 環境面への配慮がされている。デジタルコンテンツが設定されている。	B5版で携帯しやすく, 手になじむ大きさとなっている。ノート等は付属せず, 教科書一冊で完結している。紙面は堅牢に製本されている。教科書の表紙には, 表面加工を施しているが, 名前欄は記入しやすいように別加工を施している。用紙は鉛筆でも書きやすい用紙を使用することで, 書きやすい配慮がされている。デジタルコンテンツは教師用のみが設定されている。